

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 肝細胞癌に対するアブレーション治療のデバイス選択および出力プロトコルの違いによる治療効果ならびに安全性に関する後方視的観察研究
	研究の対象 2027年12月までに当院肝臓内科で肝細胞癌に対する局所療法としてアブレーション治療（経皮的ラジオ波焼灼療法または経皮的マイクロ波凝固療法）を受けた方。
	研究の目的 肝癌診療ガイドライン2021年版では、肝臓の機能が良好で遠隔転移や脈管浸潤がない3cm以下、3個以内の肝細胞癌に対する治療法は、切除もしくは局所療法が推奨されています。最近の研究では両者の治療成績は変わらないと報告されていますが、局所療法における治療機器や出力方法の違いで治療効果や安全性に相違があるかは解明されていません。そこでこの研究では、肝細胞癌に対する局所療法における機器および出力方法の違いによる治療効果ならびに安全性を検証する目的で研究を計画しました。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2027年12月まで
	利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する情報 診療録に記載されたデータ アブレーション治療前後の画像検査データ など
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科 川田一仁

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科 川田一仁</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなた情報を研究に使用することを望まない場合には，問い合わせ先まで連絡をいただければ，いつでも使を停止することができます．連絡方法は下記の 問い合わせ先 をご確認ください．</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については，あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます．あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は，研究担当者にその旨をお伝えいただければ，他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で，あなた自身にあなたの結果をお伝えします．希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には，資料の提供または閲覧はできません．</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は，他の参加者に不利益が及ばない範囲内で，原則的に結果を開示いたします．本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は，原則的に結果を開示いたしません．</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 部署名： 肝臓内科 担当者： 則武秀尚 TEL： 053-435-2111</p>